

## 題材名「ウェビングマップで考えよう」

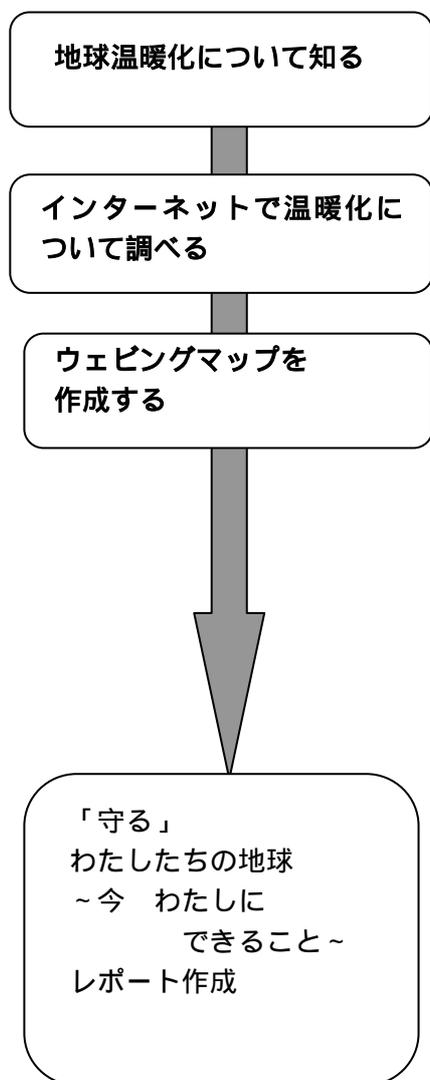
### 目 標

- ・ 世界規模の環境問題と自分の生活を関連させて考え、自分にできることを見つけることができる（課題発見力）
- ・ 自分との関係をウェビングマップに表現したり、地球温暖化の原因と自分にできることを関連させてレポートを作成したりすることができる。（表現力）
- ・ インターネットや書物から地球温暖化に関する資料を収集することができる。（情報活用力）

### コンピュータを活用する利点

- ・ インターネットからの情報を保存し、必要に応じて簡単に貼り付けることができる。
- ・ 自分の思いをウェビングマップに表現する時、移動したり線で結んだりする等の変更が容易にでき、思考を深める手立てとなる。

### 授業の流れ



### ICT活用場面

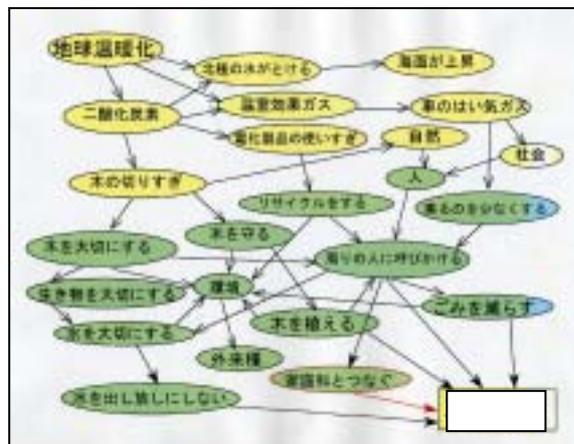
#### 【地球温暖化について知る】

気温上昇グラフ・衛星写真等を用いることで、地球温暖化の現状を視覚で捉え、興味を持たせた。

#### 【インターネットで温暖化について調べる】

各自が「地球温暖化」から検索作業を行う中で、砂漠化や森林減少などの用語についても、調べることができた。

#### 【ウェビングマップの作成】



ジャストスマイル「地図ソフト」を使ってマップの作成をすることで、環境問題を自分とのかかわりの中でみつめた。

### 成果と課題

ウェビングマップにまとめることで、それぞれの内容の関連や自分とのかかわりについて考えることをねらった。修正や移動が容易にできることで思考を深める手助けとなった。

しかし、書物や調査活動よりもまずインターネットで情報収集をしようとする姿が多く見られ、実際に行動して情報を収集することに対して抵抗感を感じる児童が多い点が課題である。

### ICT活用環境等

使用周辺機器	プロジェクタ -
使用ソフト名	ジャストスマイル
使用教室	パソコン教室